

# 白山市 SDGs パートナー登録 ～金沢星稜大学と産学地域各主体との連携活動の推進～

団体名● SDGs 産学地域連携センター／代表者名●新 広昭(SDGs 産学地域連携センター長)

## はじめに

白山市と本学は包括連携協定を締結し、協定に基づいた連携取組みを推進しているが、このたび、白山市で「白山市 SDGs パートナー登録制度」が創設され、本学にも登録の働きかけがあったことから、SDGs 産学地域連携センターとしてパートナーに登録し、より一層の連携取組みを進めることとなった。

## 活動内容

### ① 白山市 SDGs パートナー登録制度への登録

登録制度の目的は、「白山市内で SDGs に取り組む企業・団体・教育機関・個人事業主等の見える化を行い、SDGs を軸として企業等が持つリソース同士のマッチングを促進することで、SDGs 達成に貢献する取組みの増加・発展を図り、地域経済の活性化と持続可能なまちづくりを進める。」とされていることから、本制度への登録が本学の今後の産学地域連携活動の拡充につながる事が期待される。

### ② 白山市 SDGs パートナー登録制度キックオフイベントへの参加

2025年11月21日に、「白山市×産学官民で描くサステナブル未来図～白山市 SDGs パートナー登録制度キックオフイベント～」が開催された。キックオフイベント開催時点で32の団体、事業者、教育機関が登録していたが、当日は28名が参加し、金沢工業大学 SDGs 推進センター所長の平本督太郎氏による基調講演や SDGs 先進事例発表、白山市 SDGs オリジナルロゴマークのお披露目式が行われた。

そののち、白山市 SDGs パートナー登録証の交付式が行われ、田村敏和白山市長から登録者に登録証が手交された。



## 成果の考察、今後の課題

2025年度に新ゼミで実施した「松任駅南側文化施設⇔まっとうまちなか商店街回遊性創出事業」、「道の駅めぐみ白山⇔トレインパーク白山一体的賑わい創出事業」は SDGs パートナーの取組みとして実施したが、今後は本学の多様な主体に SDGs パートナー取組みへの参画を働きかけていきたい。

